



K中通信

学校だより第2号
令和5年4月20日
横浜市立軽井沢中学校

【学校教育目標】『主体的に考え行動し、未来を切り拓く生徒の育成をめざします』

- 様々な関わりを通し、よりよく解決する力を育てます。(知・徳・公)
- 持続可能な社会の実現を目指し、しなやかに生きる力を育てます。(体・開)

【ホームページ】 <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/karuizawa/>

認め合い 支え合いながら

校長 佐藤 由利

新年度がスタートして2週間が経ちました。この2週間、朝昇降口で挨拶を交わしたり、授業中や休み時間に各学年のフロアを歩いたりして皆さんの様子を見てみると、良いスタートが切れたな、という感じがしています。皆、明るく挨拶をしてくれるし、授業中も私がひとクラスにいる時間は短いのですが、どの授業でもとても前向きな雰囲気を感じられ、皆さんがそれぞれ新しいクラス、新しい学年でがんばろうとしている気持ちが伝わってきます。そして、職員室で先生方の様子を見ていても、同じことを感じます。皆さんの頑張ろうとする姿から先生方も元気をもらい、先生方の熱意に皆さんも応えようとする。そんな風に生徒と先生みんなの力でクラス・学年・授業・部活等々のより良い雰囲気が創り出されていくのです。皆さん一人ひとりのちょっとした努力や前向きな気持ちが集まると、とても大きな力になるのだなということを感じます。

先日、1年生の道徳の授業で学年目標『「認めあい」「支えあい」「高めあい」』について取り上げていました。どのクラスも小グループで意見を交換したり、クラス全体で発表したりといろいろな方法で考えを深めていましたが、和やかに、でも真剣に自分の考えを自分の言葉で表現しようと取り組んでいる姿がとても良いなと思いました。目標に使われている言葉そのものは、それほど難しくはないし、今までもいろいろな場面で、言われてきたことかもしれません。けれど、今隣にいる友達、周りにいる仲間同士、「認め合う」って？「支えあう」ためには？「高めあう」ってどういうことだろう？改めて自分事として考えてみる中で、目標への一歩を踏み出せたのではないのでしょうか。今皆さんは本当に前向きによく頑張っているけれど、新しいクラスの間人関係とか、いろいろなことに不安を感じている人もいます。この授業で考えたことを一人ひとりが心に留めて実行していくことがその不安を取り除いていくことにもなるはずですが、2年生も3年生も、それぞれの段階に応じた目標を設定していると思いますが、「認め合い」や「支えあい」は、土台となって今のがんばりを継続するカギです。宿泊行事の準備、委員会活動、部活動、忙しい毎日ですが、少し疲れたな、という時は焦らず、ゆっくりと自分のペースを整えていきましょう。ちょっと立ち止まって周りに目を向け、声をかけあうことで、また前に進んでいけるとと思います。忙しい5月に入っていきますが、各学年、認め合い、支え合いながら良い形で校外行事につなげていけるように願っています。